

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月15日

計画の名称	大垣市における循環のみちの実現（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大垣市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	490	A	486	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.81	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	浸水対策が必要な地域における浸水対策達成率を10%（H30）から30%（H31）に増加させる。 浸水対策が必要な地域における浸水対策達成率（対象地域10箇所） 浸水対策済の地域（箇所） / 浸水対策すべき地域（箇所）	10%	30%	30%
2	雨水ポンプ場における耐震補強が必要な施設の改修率を0%（H30）から100%（H31）に増加させる。 雨水ポンプ場における耐震補強が必要な施設の改修率（対象施設1件） 耐震補強済みの施設数（箇所） / 耐震補強すべき施設数（箇所）	0%	0%	100%
3	下水道による浸水対策のための雨水ポンプ場建設率を50%（H30）から50%（H31）に増加させる。 下水道による浸水対策のための雨水ポンプ場建設率（事業計画6箇所） 建設済みの雨水ポンプ場数（箇所） / 建設すべき雨水ポンプ場数（箇所）	50%	50%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	本今第1号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.1km	大垣市						34	-	
	A07-002	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	南若森第3号幹線(浸水対策)	開渠 L=1.2km	大垣市						0	-	
	A07-003	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	長沢第2号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.3km	大垣市						83	-	
	A07-004	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	浅草第1号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.1km	大垣市						53	-	
	A07-005	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	静里第3号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.1km	大垣市						19	-	
	A07-006	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	昼飯第3号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.1km	大垣市						10	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	赤坂第2号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.4km	大垣市						0	-	
	A07-008	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	ポンプ場	改築	南類ポンプ場(浸水対策)	雨P×2台(180m3/min)	大垣市						178		策定中
	A07-009	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	ポンプ場	改築	南類ポンプ場(地震対策)	ポンプ場耐震補強	大垣市						14		-
	A07-010	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	管渠(雨水)	新設	荒尾第1号幹線(浸水対策)	開渠 L=0.4km	大垣市						0	-	-
	A07-011	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	ポンプ場	新設	禾森ポンプ場(浸水対策)	雨P×4台(312m3/min)	大垣市						95	-	策定中
	A07-012	下水道	一般	大垣市	直接	大垣市	-	-	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	大垣市						0		-
											小計						486		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						486		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大垣市水道部下水道課にて評価を実施

事後評価の実施時期

令和2年9月

公表の方法

大垣市公式ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・ 幹線排水路の流下能力向上及び、雨水ポンプ場を新設することにより、浸水被害の低減を図ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

・ 今後も引き続き、総合地震対策計画に基づく耐震化、ストックマネジメント計画に基づく改築更新、浸水対策を実施することにより、安全・安心・快適な暮らしの実現に資する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	浸水対策が必要な地域における浸水対策達成率	
	最終目標値	30%
	最終実績値	30%
目標達成 実績値：3箇所 / 10箇所 = 30%		
2	雨水ポンプ場における耐震補強が必要な施設の改修率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
関連工事との工程調整により、計画期間内で工事を完成する事が出来なかった為、実績値が減少した。		
3	下水道による浸水対策のための雨水ポンプ場建設率	
	最終目標値	50%
	最終実績値	50%
目標達成 実績値：3箇所 / 6箇所 = 50%		